



北部教育研修センター センターだより 第1号

(北部教育研修センター実証実験事業)

平成31年2月6日(水)

沖縄県名護市字為又 1220-146
北部教育研修センター

発行責任者
センター長 高安美智子

北部教育研修センター設立

平成31年1月23日に北部広域市町村圏事務組合の委託を受け、名城大学地域連携機構に「北部教育研修センター」が設立されました。

この事業は、北部12市町村が一丸となって次世代を担う子どもたちの学力向上を目指し、教員の研修を推進するセンターの実証実験事業です。

北部地域における子供たちの生きる力のベースとなる学びの基礎力や確かな学力の向上は長年の課題であり、日々の教育実践に当たる教員の力量をさらに向上させることが緊要となっています。そのためには、教員の主体的・協働的な実践的研究・研修が可能な環境づくりが必要です。

本研修センターでは、北部地域で教育に携わる小・中学校の本務教員及び臨時的任用教職員等を対象に、県内外の優れた講師を招聘し、教職員の諸研修事業を推進していきます。

《平成30年度 行事予定表》

| 期日 | 行事名 (会場) |
|------------|---|
| 平成31年1月23日 | 「北部教育研修センター」委託契約 |
| 1月24日 (木) | 第1回授業実践研究(算数・数学) (北部教育研修センター) |
| 1月29日 (火) | 第2回算数・数学研究テーマ検討会 (北部教育研修センター) |
| 1月31日 (木) | 「北部教育研修センター」開所式 (北部生涯学習推進センター) |
| 2月6日 (水) | 臨任教職員研修(大宜味中学校) 「教師のやりがい&最新教育事情」 |
| 2月7日 (木) | 教員養成講座受講生受付締切 教員採用試験全国模試申込締切 |
| 2月9日 (土) | 第1回授業実践研究(保健体育) (北部生涯学習推進センター) |
| 2月14日 (木) | 第1回授業実践研究(英語) (北部教育研修センター) |
| 2月14日 (木) | 臨任教職員研修(北生学推進センター) 「教師のやりがい&最新教育事情」 |
| 2月15日 (金) | 教育講演会 習得における 『主体的・対話的で深い学び』 講師：市川伸一(東京大学教授) |
| 2月16日 (土) | 教員採用試験全国公開プレ模試 一般教養・教職教養・専門教養・論文 |
| 2月18日 (月) | スーパーティーチャー模範授業 中学校 数学(東江中学校) |
| 2月19日 (火) | アクティブラーニング模範授業 小学校英語活動(稲田小学校) |
| 2月22日 (金) | アクティブラーニング実践発表「特別活動」 (北部生涯学習推進センター) |
| 2月25日 (月) | スーパーティーチャー模範授業 小学校算数(本部小学校) |
| 2月27日 (水) | スーパーティーチャー講演会 「学級経営と生徒指導の実践から」 |
| 2月28日 (木) | 臨任教職員研修(伊是名村) 「教師のやりがい&最新教育事情」 |
| 3月6日 (水) | 臨任教職員研修(恩納村) 「教師のやりがい&最新教育事情」 |
| 3月8日 (金) | アクティブラーニング模範授業 小学校国語(天底小学校) |

◆◆◆ 研修申込みのご案内 ◆◆◆

児童生徒の「確かな学力」の向上を目指し、授業力向上に主体的・創造的に取り組む「学び続ける教員」を支援するため、右の研修計画を立てました。研修案内から事業開始まで短期間となりなりましたが、先生方のご理解をいただき事業を実施していきたいと考えております。

申込締切：2月12日(火)

研修申込みは、FAXか電話、またはメールでよろしくお願いいたします。

E-mail sa.oshiro@meio-u.ac.jp 大城
atsu.shinjo@meio-u.ac.jp 新城

※ 他に調整中の研修もあります。

北部教育研修センター開所式を挙

平成31年1月31日(木)、北部生涯学習推進センターにて市町村長はじめ多数の関係者のご臨席を賜り、「北部教育研修センター」の開所式を執り行いました。式に先立ち参加者が見守る中、「北部教育研修センター」の看板を設置いたしました。

開所式では、渡具知武豊北部広域市町村圏事務組合理事長より、センター開所にご尽力された方々への感謝の言葉が述べられ、今後のセンターへの期待のメッセージが送られました。続いて山里勝己名桜大学学長よりセンター設置までの経緯が詳しく述べられ、地域貢献への思いと、先端的かつ多様な研修による北部の教育の活性化への願いが語られました。続いて、来賓を代表して神山英輝国頭教育事務所長より、未来をひらく子どもたちの育成に向けて、心を一つにしてこの事業を推進できるようみんなで協力しましょうとの祝辞を賜りました。最後に高安美智子センター長より、センター運営の基本理念や研修事業の紹介などがあり、関係者への協力を求めました。

式後の茶話会では、是非各地区で研修会を開催して欲しいという要望等も出され、積極的なご意見やお話を伺うことができました。今後に期待を寄せる教育長や指導主事、学校長等との和やかな情報交換で今後が楽しみになりました。研修センターの成果報告ができるようスタッフ一同研鑽を積んで参ります。長年の念願が叶い、期待の大きいセンターの開所式は無事終了となりました。

◆ 北部教員研修センターの基本理念

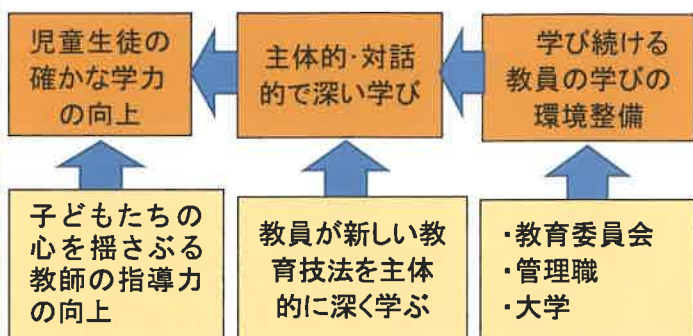
- ・北部地域が連携して「教育力の強化と教育環境の高度化」を目指します。
- ・これからの社会を生き抜く児童生徒の「確かな学力の向上」を目的とします。
- ・教育を担う「学び続ける教員の育成」のための魅力ある研修を実施します。
- ・教員採用試験への合格者を増やし、「北部出身者の教員確保」に努めます。
- ・主体的な学びの環境を作り「教員の職務能力の向上」を支援します。



センターの看板を設置(平成31年1月31日)

◆ 研修事業の目標 学び続ける教員の育成

※子どもにとって最大の教育環境は教師である。



北部教育研修センター ～養成から採用、研究、研修等～

授業力向上研修&実践研究

臨任教職員研修&教員養成講座

- ◆ 教員の授業力向上
- ◆ 「確かな学力」の向上

教員の授業力の向上・児童生徒の学力向上を目指して

1. 教員研修

- ◇ スーパーティーチャーに学ぶ
- ◇ 経験豊富な身近な先輩に学ぶ
- ◇ 共同研究と学び合い

◆ 授業力向上研修

～学び続ける教員を応援します！～

教員の力量には、教科指導力だけではなく、学級経営力、生徒指導力が深く関わり、また教員としての人間性や資質能力によるところが大きいことは言うまでもありません。本センターでは、学級担任、教科担任としての確かな知識・技能と指導力をもって日々教育活動を行うために必要な研修に取り組みます。

<教科指導>

教員の使命は何と言っても授業です。児童生徒に確かな力を身に付けさせるには、教科の専門性と指導力を磨いていくことが重要です。実践経験豊かな講師から学び、授業のプロを目指していきます。

<学級経営>

児童生徒が学校で安心して勉強・スポーツに打ち込めるベースは学級にあります。児童生徒一人一人を大切に温かく伸ばしていく学級経営のあり方、方法を学びます。

<生徒指導>

児童生徒のしつけ、マナー、規範意識等の社会性を養うのに、生徒指導は大きな役割を果たします。また、不登校、いじめ、問題行動の未然防止や対応等についても、経験豊富な講師を招いて研修を行います。

3. 教育実践研究

～教育実践論文に取り組む～

日々の授業において課題を見つけ、それを解決していく中で教師としての力量が培われます。それを「教育実践論文」にまとめましょう。

2. 教員養成研修

- ◇ 採用試験対策教員養成講座
- ◇ 教員候補者採用前研修
- ◇ 臨時的任用教職員模擬授業研修

◆教員養成講座

北部地区から教員を輩出するため、採用試験に向けた取り組みを行います。

内容は以下の通りです。

<一次試験対策>

○教職教養、一般教養

月曜日・木曜日 19:00～21:00

○専門教養

金曜日：小学校・中高数学・中高保健体育

水曜日：養護教諭

○論作文：今期の講義は終了しました。

自主的に書いて添削指導を受けましょう。

<二次・三次試験対策> 7月以降実施

○論作文 ○模擬授業 ○模擬面接

<全国公開模擬試験>

○第1回は2月16日(土) 予定です。

受験申込 締切：2月7日

※講座受講生は受験必須です。

<教員新規採用内定者対象研修会>

○国頭教育事務所主催新規採用者研修

内容・実施日・・・検討中

<臨時的任用教職員、支援員対象研修会>

○本務教員も臨任教員も児童生徒にとっては同じ学級担任・教科担任です。研修を受け

その職責をしっかりと果たしましょう。

■開館時間 月～金 10:00～18:30

土曜日 10:00～18:00

■休館日 日曜日・祝祭日

■問合せ TEL 0980-51-1251

Fax 0980-51-1559

ホームページ

<https://www2.meio-u.ac.jp/ext-center/TTC/index.html>

◆◆◆ 教育講演会 ◆◆◆

期日：平成31年2月15日（金）
時間：15時30分～17時30分
場所：名桜大学多目的ホール
演題：「習得における『主体的・対話的で深い学び』～教授と活動のバランスに配慮した授業づくり～」
講師：市川伸一教授
東京大学大学院教育学研究科教授
認知心理学者

※なかなか聞くことのできない教育講演会です。時間を作って皆で勉強しましょう。

◆「学び続ける教師をいかに育み支援するか」

秋田喜代美東京大学教授は、「個人、教師が学び続けていくためには、学校が学ぶ組織になり、さらにそれを支える教育委員会があり、ネットワークがある。この層の間をつなぐキーパーソン、コアになる人間をどう育てていくかが鍵になってくる。」と述べています。

また、小原芳明玉川大学学長は、指導力を高められる体制を築き、課題発見・解決力を備えた教員の育成について、「教員の意欲を高めていく上では、教育委員会と管理職がキーパーソンにならない。教員は目の前の子どもの指導で手いっぱいである。教育委員会や管理職が働きかけて教員の視野を広げ、いかに将来像をイメージさせられるかが大切である。」と述べています。

◆中央教育審議会は、次のように提言しています。

- ・学校における業務の精選や効率化の工夫、教職員の役割分担の見直しなどによって、研修のための機会を確保する。
- ・実践力のある教師を育てるためには、現状の仕組みのままではうまくいかない。大学と教育委員会、学校も含めた組織的な手立てが必要である。

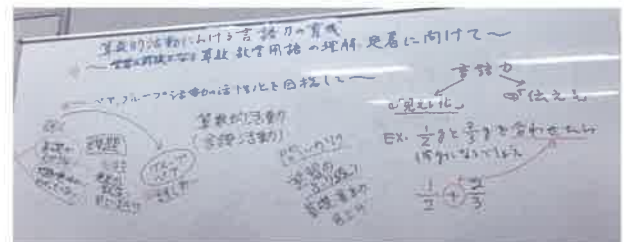
参考引用資料

- ・中央教育審議会第6回
教員の資質能力向上特別部会
- ・「学び続ける教師をいかに育み支援するか」
秋田喜代美（東京大学教授）講演資料より

「算数・数学 授業実践研究会」報告

- 1月24日（木） 第1回研究会
小学校算数（2名） 中学校数学（1名）
共同研究者（2名） 計5名で発足
- ・研究計画:8月の「日本数学学会（沖縄大会）」で研究発表に向けて授業研究を行う。
- ・一人一人、それぞれの授業において抱えている課題について出し合い、研究テーマを見いだそうと話し合った。
- 1月30日（火）第2回研究会
- ・それぞれの授業作りにおける検討課題について、予め構想してきたことを発表し、意見交換を行い、研究テーマを絞り込んだ。
- ・締め切りの1月31日までに各自で申込む。

※ 19時から、2時間以上に及ぶ白熱した話し合いが行われ、授業作りにおける深い学び合いの研究会となりました。一緒に参加するだけでも授業力向上に繋がる意見交換ができることを実感しました。参加したい先生は、是非メールで申込んでください。



算数・数学研究会の様子（担当者 大城、高安）

編集後記

地域の課題改善に向け、地域が一丸となって設立したセンターです。研修センターの事業は、教育委員会、学校長との連携が最も重要だと考えています。児童生徒の「確かな学力」の向上へ向け、前進していきましょう。

今後は、センターの情報を積極的に発信していきます。忌憚のないご意見、要望等をお寄せください。